



Noguchi Times

NOGUCHI INTERNATIONAL BUSINESS CONFERENCE NEWS Vol. 6 2015.3.17



米国財団法人野口医学研究所 理事長 佐野 潔

CONTENTS

■ご挨拶	p2
■第16回NIBC開催内容報告	p3
■医学交流活動 栄養士研修報告	P4
■春夏用商品提案商談会報告	p5
■無料健康相談のご案内	p6
■賛助会員のご紹介	p7
■野口記念インターナショナル画像診断クリニックのご案内	P7

ご挨拶

変化を継続する

皆様は今のお仕事にどれくらい携わっていらっしゃるでしょうか。私は、1998年の8月から17年間生命保険の仕事をしています。それがなぜ、野口医学研究所の参与会に参加しているのか。きっかけは、お客さまに医療関係者が多く何か情報提供が出来ればということでしたが、今は野口医学研究所と参与会の発展に重点を置いています。



さて、テーマに挙げた「変化を継続する」ということですが、私はお客様から、「皆さん生命保険はどれぐらいの金額に入っていますか。」という質問をよく受けます。当時は1世帯で掛金が3万円以上はありました。現在は、半額に満たないことが多くなっています。通信販売、来店型店舗等、形態も様々です。

少し話は変わりますが、皆さんネット書籍を読みますか。本来、本の印税は3.3%とされています。しかし、ネット書籍の印税は70%とされています。これは何を意味するのでしょうか。ミリオンセラーの印税を約5万部で稼ぎ出すということです。つまり作者はかなりの収入を得ることが出来ます。反面、印刷業者、紙業者、運搬業者は仕事を失ったということの意味します。それでも、出版社はブランド力で30%の利益は確保しています。

一昨年と同じこと、去年と同じことばかり続けていると、この様な流れに巻き込まれて沈没してしまいます。大手メーカーが化粧品の製造に乗り出すのも無理からぬことです。

私自身も相続対策、宗教法人開拓など今まであまりなかった新しいマーケットの開拓に取り組んでいます。

「野口国際ビジネス交流会」は、皆様の強みを野口医学研究所と参与会に取り入れ、外部に発信していくことを目指しています。皆様も野口医学研究所をご活用頂きビジネスの発展に繋げて頂きたいと存じます。

米国財団法人野口医学研究所
参与会参与 山口 浩史

第16回NIBC開催内容報告

(NIBC : Noguchi International Business Conference)

2015年1月15日 (木)

於：野口医学研究所 9階会議室

海外介護士育成プロジェクト

2012年タイで初めての介護学校を開校しました。そこでは、日本語と日本の心と日本の介護技術を必須カリキュラムにしています。

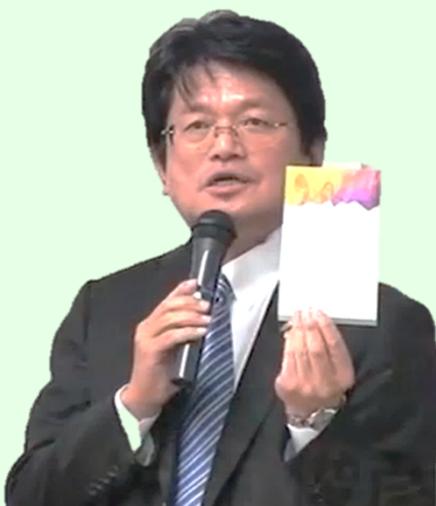
慢性的な介護士不足に悩む介護現場の為に、全国人材支援連合会と共に「海外介護技能実習生育成プロジェクト」を立ち上げました。このプロジェクトは今年の春からベトナム・ハノイで開始する予定です。このように、現地の看護学校・日本語学校と協力して、海外で介護技能実習生希望者である看護師への日本語研修と介護研修を進めています。

少子高齢化が進む日本では、2025年に向けて30万人の介護士が不足すると言われています。日本の未来の為に、今を生きる私達がやらなければならない事です。また、介護の概念が確立されていない国でも日本のテクニックや精神を伝えて、老後を穏やかに過ごせる人と場所を増やしたいという国境を越えた熱意で多くの出会いを引き寄せています。



のぞみグループ代表取締役社長
甘利庸子

日本で初導入のオンコサーミア



米国財団法人野口医学研究所 理事

野口記念インターナショナル画像診断クリニック 院長
佐藤 俊彦

癌の最新治療器に“オンコサーミア”という装置があります。これはハンガリーのサース先生が考案したもので、薬事未承認の最新鋭の治療機械です。日本では私ども宇都宮セントラルクリニックにのみ装備されています。

これまで、国産のRF-8という温熱治療器は、正常組織に対しても加温効果があるため、やけどや局所血流の増加による腫瘍の増殖または転移を助長するという副作用がありました。これを改善するためには、腫瘍のみを加温し、局所血流を増加させない、癌細胞間の結合タンパクを安定化させる必要があったのです。一方、悪性腫瘍はワールブルグ効果で、ブドウ糖をたくさん集めて消費します。つまり、ブドウ糖の局所濃度が高いわけで、ブドウ糖の高い組織だけを加温することができれば、悪性腫瘍だけを加温することができるのです。

13.56MHzのラジオ波にこの効果があることを発見し、製品化したのが、オンコサーミアです。

とくに、膵臓癌の患者には有効で、放射線治療・化学療法・免疫治療との併用に効果があると報告されています。また、回数に制限がない安全な治療法であるために、放射線治療術後の再発にも効果を発揮します。癌治療の新しい切り札として有効な治療法であると思います。

医学交流活動 -栄養士研修報告-

2015年2月20日（金）～2月27日（金）

於:Thomas Jefferson University, Thomas Jefferson University Hospital,
Methodist Hospital, Magee Rehabilitation, Drexel University,
The Children's Hospital of Philadelphia,その他

一般社団法人野口医学研究所の収益金の一部は、米国財団法人野口医学研究所を通じて、国際医学交流に使われています。2月23日から5日間に亘り、管理栄養士を対象としたワークショップが実施されましたので、概要と研修生の感想をご紹介します。

研修スケジュール

	Orientation Session Tour of Simulation Center at TJU Tour of Emergency Department at TJUH
1 日 目	Roles of RD at Methodist Hospital Lecture: US Health Care System Lecture: Interprofessional Education and Practice (IEP)
2 日 目	Roles of RD at TJUH Dean's Concert Series Lecture: Diabetes Education in US
3 日 目	Roles of RD at Magee Rehabilitation
4 日 目	Overview of RD Curriculum at Drexel University Overview of RD Internship at Drexel University Roles of Outpatient RD at TJUH
5 日 目	Formula Room & Food Service Tour at CHOP Clinical Nutrition at CHOP

研修生のレポートより

- アメリカにおけるトップクラスの大学や病院で研修できたことは、日本の管理栄養士との違いを比較できる又とない機会でした。栄養管理、フードサービスシステム、厨房設備、どこをみても非常に興味深かったです。医療保険や文化の違いから日本には真似できない点多々ありましたが、患者への想い、仕事への誇りは感銘をうけました。

女子栄養大学短期大学部 臨床栄養学研究室 実験実習助手
大原 布由実

- アメリカの栄養管理について、セッションを通して生の声を聴くことができました。とても刺激的で、今回出会えた方々の一言ひとことが、今後の人生に大きな意味をもたらすと確信しています。皆さまから学んだものを社会に還元すべく精進します。このような本当に素晴らしい活動に参加させていただいたことに心から感謝します。

女子栄養大学 調理学研究室
中摩 慶子



春夏用商品提案商談会 2015

2015年1月21・22日 於：大阪 OMMビル
 2015年2月12日 於：東京 東京流通センター
 2015年2月4・24日 於：大阪 OMMビル・東京 東京流通センター

一般社団法人野口医学研究所は、1月～2月にかけて、ピップ(株)様主催のウェルネスフェスタ 2015spring、(株)大木様主催の2015年春夏用カテゴリー提案商談会、アルフレッサヘルスケア(株)様主催のライフサポートフェアに出展し、新商品のご紹介をしました。



来場者数：約2200名

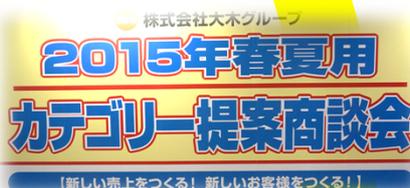
店舗様等の消費者に近い方から、「リピーターになるお客様がとても多い商品ですね」と、お褒めの言葉を頂きました。



栄養補助食品



alfresa

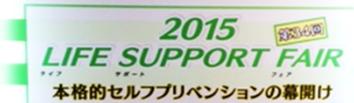


【新しい売上をつくる！新しいお客様をつくる！】



来場者数：約1500名

新商品として『鮫肝油Wプレミアム』『黒マカ』『納豆キナーゼ』『肝臓エキス+ウコン』をご紹介しました。



本格的セルフプリベンションの幕開け



来場者数：約900名

『キダ』のイメージキャラクターとして、プロゴルファーの芹沢大介選手と契約をしました。

3月には、健康博覧会(会場:東京ビッグサイト)に出展致します。
是非野口ブースへお越し下さい！！

がんコンシェルジュ

がんのこと、治療のこと、今後の療養生活のこと、
がんに係るご相談に看護師がお応えします！

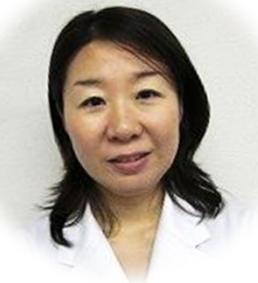
私達がお答えします！

大腸検査で2リットルも下剤を飲むのは辛いので、カプセル内視鏡で検査をしたい。できる病院を教えてくださいませんか？

病院でがんの部分を手術で取り除かなければいけないと言われたが手術はしたくない。手術以外の方法はないのか相談したい。



がんと診断され、今後について毎日悩んでいる。家族に相談したら余計な心配をかけるし、誰に相談したら良いのか分からない。



看護師：野口さとみ



看護部長：松島洋子

サービスの特徴

特徴
1

ご相談費用は
一切かかりません！



特徴
2

あなたにあった医療を
アドバイス！

A病院 B病院 C病院



特徴
3

無理な勧誘・強引な
案内は致しません！

何でもご相談下さい！



野口医学研究所の医療コンシェルジュが選ばれる理由

- ①1100人の医師ネットワークから最適な診療や治療をご案内できます。
- ②最新医療情報に基づいた相談を受けることができます。
- ③専門家である看護師が気軽に相談にのります。



お気軽に
ご相談下さい！



賛助会員のご紹介

「財団野口」は、国際医学交流の推進を目的とした活動を永年に亘り続けてきました。日本が生んだ世界的医学者・野口英世博士の偉大な業績を称えその遺志を受け継ぐためには、国際医学交流活動は不可欠であると考えています。活動に当たっては外部の方々のご支援・ご協力が必要であり、その一つの方法として、“賛助会員制度”を設けています。『Noguchi Times Vol.6』では訪問診療ナチュラルケアグループ様をご紹介します。

訪問診療ナチュラルケアグループ様のご紹介



写真: <グループ医療機関>
医療法人日翔会: 生野愛和病院(大阪市生野区)

日常生活の中で生じる様々な健康に関する問題を解決する為には、普段から近くにおいて、どんな病気でもすぐに診察し、いつでも相談に乗ってくれるかかりつけ医師の存在が必要不可欠です。しかし24時間365日の対応や気軽な相談を受けるのは、医師1人では限度があります。そこで私たちナチュラルケアグループは、多くの医療機関と連携し・医師を多数揃え、看護師、理学療法士、薬剤師などが皆で協力し、様々な分野で対応できるグループプラクティス(グループ診療)を行っています。弊社では、独自のノウハウを駆使し、在宅医療を手がける医療機関の開設から運営支援まで、全てお引き受け致します。関係各所との院外連携や院内調整など渉外的なことや事務的な職務を一手に引き受け、ドクターを雑務から解放し医療行為に専念していただける環境を整備致します。

訪問診療ナチュラルケアグループ
医療法人慶春会 理事長 高井俊輔
医療法人日翔会 理事長 浪辺克哉
ナチュラルケア 本部長 井上昌也

<その他グループ医療機関>

医療法人慶春会: 福永記念診療所(大阪市城東区)、いくしまホームクリニック(兵庫県伊丹市)、武蔵野わかば歯科(東京都武蔵野市)
医療法人日翔会: わたなベクリニック(大阪府吹田市)
医療法人幸樹会: 村松医院(兵庫県西宮市)
医療法人啓至会: 巣鴨わかば歯科(東京都豊島区)、町田わかば歯科(東京都町田市)

野口記念インターナショナル 画像診断クリニックのご案内



当クリニックは、院長の佐藤俊彦先生が代表を務める宇都宮セントラルクリニックと提携しています。最新鋭医療機器を導入している施設との提携により、精度の高い各種検査を受けることができます。宇都宮で受けた検査結果を当クリニックでご説明することもできますので、是非ご相談下さい。

所在地 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-22-13 虎ノ門秋山ビル2階

(提携医療機関) 女性専用検診棟・乳腺外来 プレストセンター



診療時間

外来診療時間: 月~土 9:00~18:00
日 9:00~12:00
休診日 : 祝日
予約診療 : 有

所在地 〒321-0001 栃木県宇都宮市屋敷町5 6 1 - 3

宇都宮セントラルクリニック プレストセンターは、乳腺疾患に特化し、女性の為に造られた女性に優しい最新鋭の検査施設です。乳腺専門医の診療の下、画像診断機器も乳腺分野に特化した最新機器を備え、精度の高い医療を提供します。又、この設備を活かし、早期発見・早期治療で殆どが治る乳癌の健診につなげ、女性の笑顔を守っていくことが私たちの願いです。



NOGUCHI TIMES

Noguchi International Business Conference News Vol. 6

発行日 2015年3月17日
発行人 安東 恭助
発行所 米国財団法人野口医学研究所
編集 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-22-13
電話 03-3501-0130
米国財団法人野口医学研究所 参与会
